



こんにちは **日本共産党**

清水とし子です

発行・日本共産党日野市議会議員 清水とし子

日野市多摩平4-1-1 (清水事務所)

メール jcpsimi@jcom.zaq.ne.jp

Facebook「清水登志子」で検索

携帯 090-6102-7555、事務所 042-582-1042

2018年を振り返って

日野市でも広がる市民と野党の共同

2018年もあとわずかになりました。

今年は、2月に市議会議員選挙が行われました。厳しい選挙戦でしたが、みなさんのご支援で日本共産党は5名全員当選を勝ち取ることができました。

日本共産党岡田旬子議員をはじめとする6人の新人議員が誕生、民主系の市民クラブがなくなり、無会派の議員が8人になるなど、議会構成も大きく変化しました。

そして、オスプレイ、憲法9条守る3000万人署名やピースパレード、「日野市民連合」など、日野市での野党と市民の共同も広がりました。

来年7月は参議院選挙、安倍政権を終わらせる第一歩となる結果を出すため、市民と野党の共同をさらに広げ、がんばります。

学校司書の配置実現へ

私はこの一年の一般質問で、学校図書館、オスプレイ、介護保険、日野自動車工場跡地問題、図書館、国民健康保険、人工呼吸

器利用者への非常用電源補助などの問題を取り上げてきました。

なかでも、学校図書館に学校司書を配置する問題は大きく進みました。

昨年度まで教育委員会は、学校図書館法に定める「学校司書」を配置するとは明言せず、「日野市型の学校司書」という、資格を有するかどうかもわからない形でした。

それが、今年3月議会の私の一般質問の答弁では初めて「今後は有償ボランティアではなく、学校図書館法第6条にあるように、学校に、もっぱら学校図書館の職務に従事する職員（学校司書）を任用する、こういった必要があると考えております。」と、明確になりました。

その後、12月議会では日本共産党だけでなく、自民、公明、無会派の議員も学校司書の配置を求め、来年度から複数の小中学校に学校司書を配置することが明らかになりました。

引き続き、みなさんとの公約実現へ全力を尽くします。

日野市議会議員 清水とし子

ミニバス等の計画(案)に対する意見を市が募集中

日野市はミニバス・ワゴンタクシー等に関する「日野市地域公共交通総合連携計画(案)」を作成、市民意見を募集しています。

計画案は、「既存路線については、限られた財源の中で、いかに多くの市民要望や社会要請に対応し、持続性の高い公共交通網を構築できるかが課題となっています」と述べ、路線経路の変更や、ダイヤ改正等については、「見直し基準」を設定し、「利用者ニーズ・社会要請に対応した既存路線網の改善」を目指しますとしています。

「見直し基準」として挙げられているのは「走行キロ当り利用者数」です。

「乗っている人が多いところ」ほど「要

望が強い」とすることは、一見、公平に見えます。

しかし、ミニバスやワゴンタクシーは、そもそも、乗る人が少なく、路線バスでは採算が取れない地域で運行されています。

乗客が少なくても、「他に交通手段がない」切実な地域が「走行キロ当り利用者数」で優劣をつけられたら「要望は少ない」「整理縮小へ」という結論になってしまわないか懸念されます。

高齢者にとって、ミニバスなどは生活の足です。利用者の声をたくさん届けて、計画案に反映させていきましょう。

意見の提出方法

意見しめきり：2019年1月9日（水曜日）（必着）

計画案の配布・閲覧は 七生支所・豊田駅連絡所、市内各図書館、市役所都市計画課
提出方法 下記の方法で都市計画課へ

○メール：tosikei@city.hino.lg.jp

件名「日野市地域公共交通総合連携計画に関するパブコメ意見」と記入し、提出者の氏名・住所・電話番号と意見を記入してください。

○郵 送：氏名・住所・電話番号と意見を記入し下記へ

郵便番号 191-8686 日野市神明 1-12-1

日野市都市計画課交通政策係 行

○ファクス：ファクス番号 042-583-4483

○直接持参：市役所 3 階都市計画課

ゆず仕事

いろいろな方からこの時期、ゆずをいただきます。今年も、ジャム、ゆず茶の他に、「ゆずぽん」にも挑戦しようと思っています。

大量のゆずを何時間もかけて、果汁をしぼり、皮をきざみ、仕込みをしていく「ゆず仕事」は大変ですが、大好きな作業です。

